

## 33. 地域の環境美化並びに高齢者支援活動

平成 25 年 9 月 20 日

グループ名 宅野げんき会  
代表者 辻 義博

### ① 活動の目的

高齢者支援対策として、宅野地域内において先祖代々の家・田・畑等々を守る高齢者（若者は仕事の関係にて地域定住を好まず都会に出て行く）支援ボランティア活動（休耕田の草刈り・焼却・樹木の伐採・畑の耕作）を重点的に活動しながら地域の環境を守りながら高齢者の見守り（独居世帯の日々の確認・健康）を続けて行く。地域の環境美化に対しては、特に地域の海岸清掃（年々増加する漂着ゴミ）に地域住民と接触し、共に活動を通じて共に参画・助け合う共同活動を目指す。

### ② 活動概要

島根県大田市仁摩町宅野地区は、年々過疎化が進み、限界集落へと進んでいます。若者定住化が進まず高齢者のみ増加し地域の行事・活動が困難になりつつあります。耕作放棄地や鳥獣被害（サル・イノシシ・カラス）が増え地域の荒廃が進み、活性化よりも現状維持が現在の状況です。

こうした現況の中で一部有志が立ち上がり、地域を守る・地域を活性化する為にボランティア活動を主体として（50歳～70歳）の人材確保を募り、発足したのが宅野げんき会です。現在会員 12 名 準会員（女性）2 名 計 14 名です。

活動計画として下期の分野の如く活動しています。

#### 2-1 高齢者支援ボランティア（75歳以上の独居又は若者が同居していない方）

休耕田の管理（草刈り・草焼き・住居周辺の樹木伐採）支援

#### 2-2 高齢者施設・学校・診療所など公共施設の環境保全活動

施設職員の手が届かない場所を重点的に活動支援

道路沿いの環境美化（通学路の整備・ジョギングコースの安全確保）

#### 2-3 活動期間（4月～11月（8月は暑く体調重視の為活動はしていません）

### ③ 今後の課題

現在会員の平均年齢が 65 歳となります。活動依頼が年々増加しその対応に追われますが、会員も段々高齢化しつつあり後継者募集していますが、中々補充出来ない状態です。ボランティア活動は継続していく事に意義があります地域存続・地域活成化・地域の環境を守る為に宅野げんき会は老体に鞭打って活動して行きます。

④ 決算報告

収入	大同生命厚生事業団助成金	100,000
支出	■ 交通費 (500円*10名*8回)	40,000
	■ 草刈機械 (年間損料3,000*11名)	33,000
	■ 草刈機械の備品 (草刈機の刃1,000円*11名*3枚)	33,000
	■ 草刈機械の油 (混合油100L*175円)	17,500
	■ お茶代 14,400 (休憩用・水分補給120円*述べ120名)	14,400
	■ 通信費 (連絡用2,000/月*7ヶ月)	14,000
	合 計	141,500

活動写真



学校敷地－草刈活動



中学校 環境美化活動 (宅野げんき会会員)



公共施設内－草刈活動

地域道路－環境美化活動  
道路沿いの草刈活動



海水浴場（海岸）  
漂着ゴミ（現状）





海岸清掃（漂着ゴミ）  
地域住民の支援活動



高齢者支援 敷地内  
樹木伐採・片付



高齢者支援  
畑耕作作業活動